

2025 年度決算における、公益充実活動の保有の決定

第 10 回理事会で、「公益財団法人リタ市民アセット財団 公益充実資金取扱規程」に基づき、下記の内容で公益充実資金を保有することを承認した。

【今回の公益充実資金の目的】

地域活動の拠点として活用している「松江の家」を、停電などの防災時にも使用でき、またこれまで以上に地域住民が活用しやすくすることを目的として、公益充実資金を活用して市民 DIY による改修を行う。

【実施時期】

2026 年度より 3 年間

【積立限度額】

積立限度額 100 万円

【算定根拠】

蓄電器購入 30 万円

市民 DIY 費用 70 万円

※蓄電器購入

ソーラー発電用の蓄電池は現在鉛バッテリーを使用しているが、2015 年の設置後 10 年以上が経っている。リチウムイオンバッテリーの値段が下がっていることを鑑み、耐久年数の良いリチウムバッテリーへの付替え工事を行う。

リチウムイオン電池;300Ah×3 台;85,000 円×3=255,000 円

鉛蓄電池廃棄費用;10,000 円

ケーブル等材料費;5,000 円

設置・配線工事費;1 人×1 日=30,000 円

※市民 DIY 費用

家屋の断熱効果を高めるため、必要な内装工事を行う。

内窓を取り付け 2 重サッシュ;500,000 万円

その他、断熱に必要な改修物品費用(壁、床など)100,000 円

改修作業の DIY ワーク実施における講師謝金:50,000 円×2 名=100,000 円

以上